



第4回学校統合準備委員会を開催しました

長野原町教育委員会では、学校統合を円滑に進めるため、保護者・地域・教職員等の関係者による「長野原町立学校統合準備委員会」を設置し、その準備を進めています。

3月22日(月)に第4回の学校統合準備委員会を@長野原(住民総合センター)大ホールで開催しましたのでお知らせいたします。

協議した事項について

(1) これまでの進捗状況について

- ・第3回(12月1日開催)以降に開催した各専門部会の報告をいたしました。

内容については、3月末日で閉校する第一小と中央小の閉校記念式典と統合後の中央小の開校記念式典についての報告、応桑地区、北軽地区それぞれの意見交換会・アンケートの実施の報告、中学校部会の開催状況の報告等でした。



学校統合準備委員会の様子

(2) 応桑小と北軽井沢小の使用校舎と校名について

- ・前回の委員会において確認した、「意見交換会」と「アンケート調査」を実施し、報告書としてまとめましたので報告し、アンケート結果とその意見を基に慎重に協議を行いました。協議の結果、統合後の使用校舎と校名を以下のとおり決定しました。なお、アンケート結果の概要は裏面をご覧ください。

○統合後の使用校舎「西中学校」 ※統合は令和6年となります。

○統合後の校名「浅間小学校」



決定にあたっての意見や理由

○中学校統合により空き校舎となる西中を改修して使用する

- ・児童にとって十分安全性を考慮した改修をすることで使用することが可能である。
- ・両校の中間地点であるため。
- ・こども園が近くにあるため連携がしやすい。
- ・応桑地区と北軽井沢地区の住民の方の理解を得られやすい。
- ・利便性が良い。
- ・遠距離の通学は大変であり、スクールバスを運行することで安全性が高まる。

○校名を「浅間小学校」とする

- ・アンケート結果も参考にして、「浅間小学校」が良いとの意見が過半数以上でした。

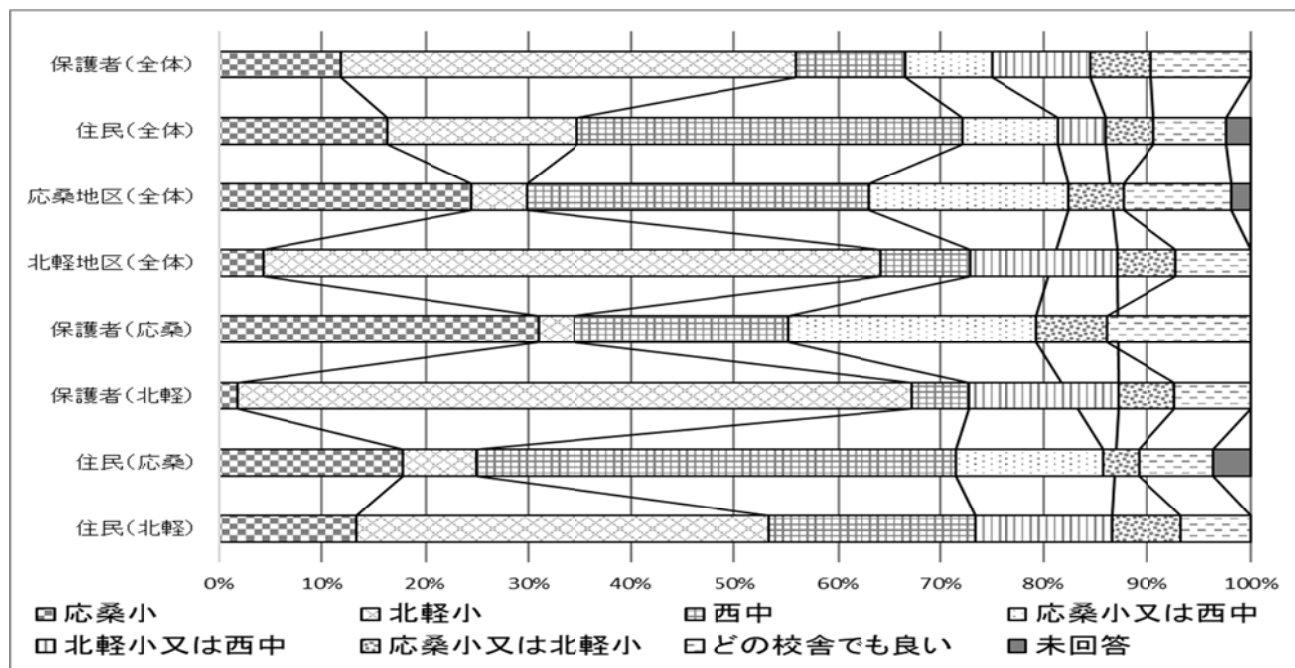
(3) 今後の予定について

- ・次回は、新年度になってから開催することとしました。

応桑小・北軽小統合後の「使用校舎」「校名」アンケート結果概要

今回のアンケート対象は応桑地区と北軽井沢地区の保護者と地域住民それぞれ合わせて100人（計200人）を対象に実施しました。両地区を同数とするため、保護者（全員）と地域住民（無作為抽出）とした結果、保護者数が応桑地区と北軽井沢地区では差があるため、数ではなく割合で結果の概要を報告します。

○使用校舎アンケート結果



○校名アンケート結果

- ・浅間小学校（19件）、北軽井沢小学校（18件）、西小学校（18件）、浅間高原小学校（5件）
- ・応桑小学校（2件）、他

各専門部会の開催状況の報告をします

中央小・第一小部会

- 事務班会 12月14日（月） 第一小学校 ・学校備品の移動と廃棄について
- 体育班会 1月6日（水） 中央小学校 ・陸上大会用ユニフォームについて
- 教務主任・生徒指導班会 1月6日（月） 第一小学校 ・学習用具について
- 養護教諭班会 2月10日（水） 第一小学校 ・配慮児童の情報交換について
- 中央小・第一小部会 2月24日（水） 中央小学校 ・R3年度年間指導計画について

応桑小・北軽小部会

- PTA班会 12月9日（水） 応桑小学校 ・役員の規定、専門委員会の組織について
- PTA班会 1月13日（水） 応桑小学校 ・PTA組織について
- PTA班会 3月11日（木） 応桑小学校 ・PTA会則について

中学校部会

- 中学校部会 2月22日（月） 東中学校 ・備品について ・R3年度の学習内容について
- 中学校部会 3月11日（木） 東中学校 ・備品について ・R3年度の学習内容について